

# 数 学

## 注 意

- 1 問題は **1** から **5** までで、**5** ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は **50** 分で、終わりは午前 **11** 時 **00** 分です。
- 3 声を出して読むではいけません。
- 4 計算が必要なときは、この問題用紙の余白を利用しなさい。
- 5 答えはすべて解答用紙に明確に記入し、**解答用紙だけを提出しなさい。**
- 6 答えを直すときは、きれいに消してから、新しい答えを書きなさい。
- 7 **受検番号**を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1 次の各問に答えよ。

〔問1〕  $9 + 8 \times (-\frac{1}{4})$  を計算せよ。

〔問2〕  $a + 7b - 2(3a - b)$  を計算せよ。

〔問3〕  $(\sqrt{6} - 1)^2$  を計算せよ。

〔問4〕 一次方程式  $x - 4 = 8(x + 3)$  を解け。

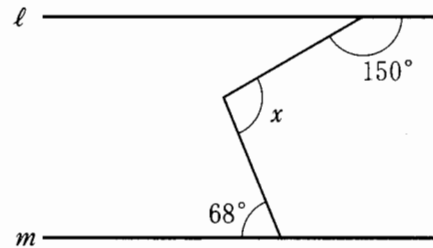
〔問5〕 連立方程式  $\begin{cases} -2x + 5y = 1 \\ 3x + y = 7 \end{cases}$  を解け。

〔問6〕 二次方程式  $x^2 - 5x - 24 = 0$  を解け。

〔問7〕 袋の中に、赤玉が3個、白玉が3個、合わせて6個の玉が入っている。この袋の中から同時に2個の玉を取り出すとき、2個とも赤玉である確率を求めよ。

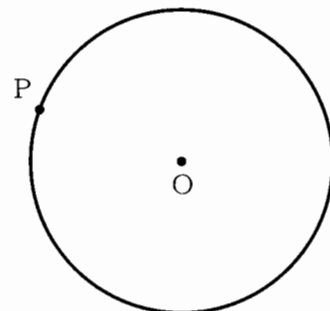
ただし、どの玉が取り出されることも同様に確からしいものとする。

〔問8〕 右の図で、 $l \parallel m$  のとき、 $x$  で示した角の大きさは何度か。



〔問9〕 円Oの周上の点Pを通る、円Oの接線を、定規とコンパスを用いて作図せよ。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。



- 2 ある中学校の数学の授業で、次の問題を皆で考えた。  
次の各問に答えよ。

[皆で考えた問題]

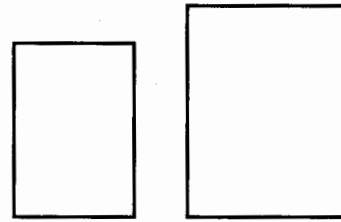
$a, b$  を正の数とする。

右の図1で、四角形Aは長方形であり、直角をはさむ2辺の長さは  $a$  cm,  $b$  cm である。

四角形Bは長方形であり、直角をはさむ2辺の長さは、四角形Aの直角をはさむ2辺の長さをそれぞれ  $1$  cm ずつ長くしたものである。

四角形Aの周りの長さ(周)と四角形Bの周りの長さ(周)を比べなさい。

図1



四角形A

四角形B

[問1] [皆で考えた問題]で、四角形Bの周りの長さから、四角形Aの周りの長さをひくと何 cm か。

Sさんは、[皆で考えた問題]をもとにして、次の問題をつくった。

[Sさんの問題]

右の図2で、 $\angle AOB = 90^\circ$  である。

$a$  を正の数として、1辺の長さが  $a$  cm の正方形を、直角をはさむ2辺が  $\angle AOB$  の2辺OA, OBとかさなるようにつくる。

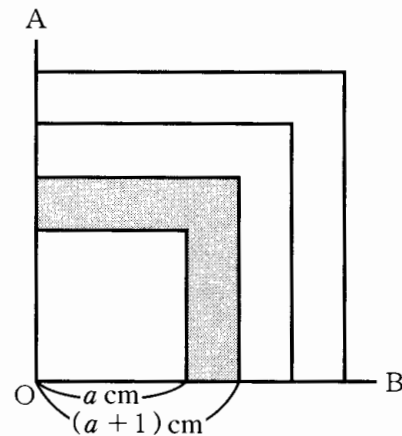
1辺の長さが  $(a+1)$  cm,  $(a+2)$  cm,  $(a+3)$  cm の正方形を、それぞれの正方形の直角をはさむ2辺が  $\angle AOB$  の2辺OA, OBとかさなるように、順につくる。

1辺の長さが  $(a+1)$  cm の正方形から1辺の長さが  $a$  cm の正方形を除いた残りの図形(影付き)の面積を  $P$  cm<sup>2</sup> とする。

同様に、1辺の長さが  $(a+2)$  cm の正方形から1辺の長さが  $(a+1)$  cm の正方形を除いた残りの図形の面積を  $Q$  cm<sup>2</sup>、1辺の長さが  $(a+3)$  cm の正方形から1辺の長さが  $(a+2)$  cm の正方形を除いた残りの図形の面積を  $R$  cm<sup>2</sup> とする。

このとき、 $P + R = 2Q$  となることを確かめなさい。

図2



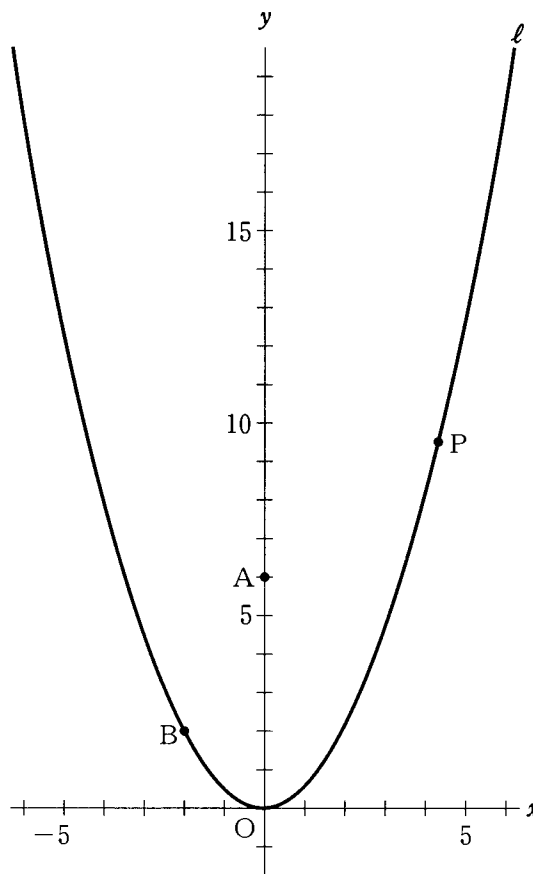
[問2] [Sさんの問題]で、 $P, Q, R$  をそれぞれ  $a$  を使って表し、 $P + R = 2Q$  となることを証明せよ。

3 右の図で、点Oは原点、点Aの座標は  
 $(0, 6)$ であり、曲線 $l$ は関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ の  
 グラフを表している。

点Bは曲線 $l$ 上にあり、 $x$ 座標は $-2$ である。

曲線 $l$ 上にある点をPとする。

座標軸の1目盛りを1cmとして、次の各問  
 に答えよ。



〔問1〕 点Pが点Bと一致するとき、2点A、  
 Pを通る直線の式を求めよ。

〔問2〕 点Pの $x$ 座標を $a$ 、 $y$ 座標を $b$ とする。  
 $a$ のとり値の範囲が $-2 \leq a \leq 6$ のと  
 き、 $b$ のとり値の範囲を不等号を使って、

$$\boxed{\phantom{000}} \leq b \leq \boxed{\phantom{000}}$$

で表せ。

〔問3〕 点Pの $x$ 座標が6より小さい正の数であるとき、点Oと点B、点Bと点A、点Oと点P、  
 点Aと点Pをそれぞれ結んでできる四角形OPABを考える。

四角形OPABの面積が $18 \text{ cm}^2$ のとき、点Pの座標を求めよ。

4 右の図で、四角形ABCDは、

AD = 2ABの長方形である。

頂点Aと頂点Cを結ぶ。

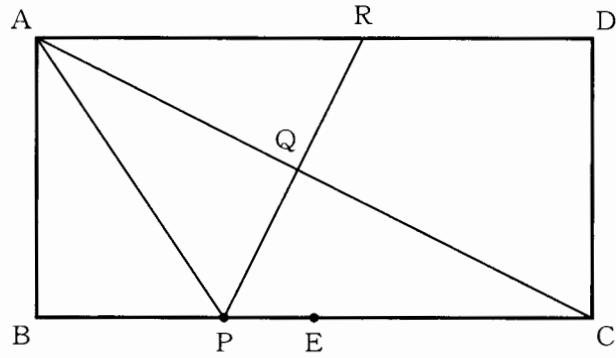
辺BCの中点をEとする。

辺BC上を頂点Bから点Eまで  
動く点をPとする。

点Pを通り、対角線ACと垂直  
に交わる直線をひき、対角線ACと  
の交点をQ、辺ADとの交点をR  
とする。

頂点Aと点Pを結ぶ。

次の各問に答えよ。



[問1]  $\angle BAP$ の大きさを $a^\circ$ として、 $a$ のとり値の範囲を不等号を使って、

$$\boxed{\phantom{00}} \leq a \leq \boxed{\phantom{00}}$$

で表せ。

[問2]  $\triangle ABC \sim \triangle PQC$ であることを証明せよ。

[問3]  $AB = 4\text{ cm}$ で、点Pが点Eと一致するとき、四角形RQCDの面積は何 $\text{cm}^2$ か。

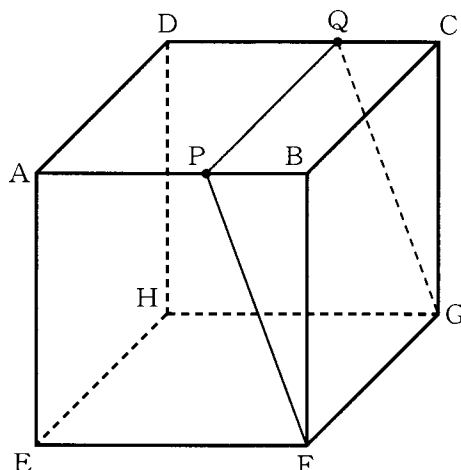
5 右の図1に示した立体  $ABCD-EFGH$  は、  
1辺の長さが6 cmの立方体である。

点Pは、頂点Bを出発し、辺BA、辺AE上を、  
毎秒1 cmの速さで動き、12秒後に頂点Eに到着  
する。点Qは、点Pが頂点Bを出発するのと同時  
に頂点Cを出発し、辺CD、辺DH上を、点Pと  
同じ速さで動き、12秒後に頂点Hに到着する。

頂点Fと点P、頂点Gと点Q、点Pと点Qを  
それぞれ結ぶ。

次の各問に答えよ。

図1

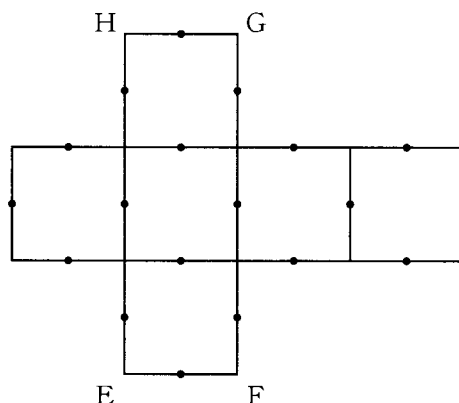


〔問1〕 右の図2は、図1の立方体の展開図に  
頂点E、F、G、Hの位置を示したもの  
の1つである。展開図の・は、それぞれ  
立方体の各辺の中点の位置を示している。

図1において、点Pが頂点Bを出発して  
から3秒後の線分FP、PQ、QGを、  
定規を用いて解答欄に示した展開図に  
かけ。

ただし、点P、Qの位置を示す文字  
P、Qも書き入れること。

図2



〔問2〕 右の図3は、図1において、点Pが  
頂点Bを出発してから10秒後のとき、  
頂点Fと点Q、頂点Gと点Pをそれぞれ  
結んだ線分の交点をO、辺BCの中点を  
Mとし、点Mと点Oを結んだ場合を表し  
ている。

線分MOの長さは何 cm か。

ただし、答えに根号がふくまれるとき  
は、根号をつけたままで表せ。

図3

